

花水木だより

第94号 令和3年 11月
千種区鯉城会会報
発行／花水木鯉城会



〈 花水木鯉城会の輪を広げよう 〉

目 次

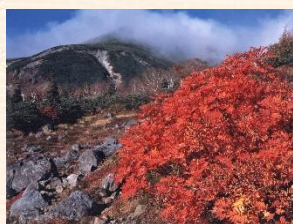


表紙	1
目次	2
巻頭言	みんなの協力で万事OK! 総務委員長 高橋 満里 3
同好会特集	同好会代表者懇談会 4
	カラオケ同好会/社交ダンス同好会 5
	ウォーキング同好会/パソコン同好会 6
	ゴルフ同好会/写真同好会 7
	グラウンドゴルフ同好会/生け花とお茶同好会 8
	太極拳同好会/クッキング同好会 9
	囲碁同好会/はなみずき健康体操クラブ 10
	将棋同好会/麻雀同好会 11
	同好会の紹介(一覧表) 12
取材記	「コーヒーサロンサークル」活動 13
	「ボッチャ」を気楽に楽しみませんか!! 代表 二宮 敏夫 14
取材記	第18回趣味の作品展へのプロローグ 15
	2021年度版ネット作品展の開催について 総務IT担当 古田 昇 16
自由投稿	写真で綴る カルガモの危機(後編) 桑原 守 17
地域会だより	東星地域長 浅野 孝治 18
	今池地域長 福田 由美子 / 編集後記 19
	今後の行事予定/次号予告(裏表紙) 20



表紙の言葉

「乗鞍の秋景」 塚原 義政 (21期 生活A)



コロナ禍の影響で、外出自粛が要請され、気分転換にとアルバム整理をしている中で選んだ風景写真(一昨年撮影)です。

写真は、初秋の一日、乗鞍スカイラインをドライブ中、海拔2000メートルの乗鞍岳山麓周辺で、霧のかかった乗鞍岳を借景に、色鮮やかに染まっているナナカマドの紅葉に出会い、秋本番を感じながら撮影した一枚です。

新型コロナ感染が収束したら「もう一度行ってみたい」と思っています。

巻 頭 言

みんなの協力で万事OK！



花水木鯨城会

総務委員長 高橋 満里 (30期 環境)

皆様こんにちは。4月から総務委員長をしています高橋です。

小松会長はじめ素晴らしい仲間を支えられて、何とか切り抜けて8か月になります。コロナの影響で、あまり活動は出来ていません。今のところ経験不足なので、後の方々へ伝えるものが無いのかもしれませんが。

今ある不安は会員数の減少です。ご存じの様に今年は卒業生がいませんでした。そして来年もいません。今年の会員数は昨年より27名減りました。今迄通りの活動を維持する事は難しく思われます。活動内容を減らすか、活動できる方々を増やすか、やっぱり会員数を増やすか、悩みます。

会員数の減少傾向は、どの区も同じで悩みの種になっている様です。会員数に関しては、花水木鯨城会は16区の中で2番目に多い区として、他の区から羨ましがられています。「作品展を開催しても人が集まるでしょう」とか「同好会の数も多いでしょう」とか、よく言われます。

先日、地下鉄本山駅のホームで、ちょっとした光景に出くわしました。

皆が降りた後、若い男性が、バタバタと音を立てて車両内からホームへ走り出てきました。10歩走って「忘れ物です」と言って女性を引き留め、傘を渡していました。すぐ、またバタバタと戻り車両に飛び乗りました。間一髪、ドアはバシッと閉まるのですが、迷いのない、この選択が成功するなんて、奇跡に思えました。

殆どの人達は、平穏な一日の中で暮らしていますが、この日の彼の1分間の行動は、衝撃的でした。やる気が起これば気持ちに身体がついていくというのを実感しました。

鯨城会の会員間のソーシャルディスタンスは、遠からず近からずで、意外と居心地の良いものと思う時があります。あなたの時間の中で、仲間作りの時間、ボランティア活動奉仕の時間を今より10%増やすのは難しいでしょうか。





同好会代表者懇談会

- 日 時：令和3年8月24日（火）15時～17時
- 会 場：千種区社会福祉協議会研修室
- 参加者：同好会代表者・花水木鯉城会役員



木下幸紀 (クラウトゴルフ)	渡邊武通 (写真)	伊藤三作 (社交ダンス)	山中豊二 (囲碁)	増田治彦 (ウォーキング)	山本 一 (健康体操)	久連石一彦 (パソコン)
堀 照雄 (将棋)	小川貞之 (カラオケ)	小松憲次 (ゴルフ)	伊藤陽子 (麻雀)	塚原義政 (太極拳)	紫波正國 (生け花とお茶)	堀場茂夫 (クッキング)

同懇談会では、花水木鯉城会小松会長から、「花水木鯉城会の活動は、同好会、地域会、運営委員会の三本柱から成り立っており、同好会は現在14を数えます。それぞれの同好会が会の特性を活かして、創意工夫をして活動されており、その活動は、会員皆様の健康を保ち、会員相互の絆を深めていくのに大変役立っています」と話がありました。

コロナ禍の中で、活動休止に追い込まれている同好会が殆どでしたが、その中であって、何とか会員の皆さんの絆を深めて、様々な努力をされている様子、またご苦労について、それぞれの代表者の方々から発表がありました。

代表の方々はどうなとも、ご自身が代表を務める同好会活動を通じて、会員の皆様が楽しく、そして元気に、毎日を過ごしていただきたいとの思いを語ってくださいました。そして三本柱の重要な役目を担う同好会活動を通じて、花水木鯉城会を盛上げていこうという意気込みを感じる事が出来ました。

先が少し明るくなってきた気がする今日この頃ですが、いずれの同好会も、活動再開の予定や今後の計画をお話してくださいました。

会員の皆様も、今後の活動に期待して同好会活動に積極的に参加されることを願っています。



カラオケ同好会

代表：小川 貞之（25期 生活A）

連絡先：☎080-6914-9178

人は誰でも歌を歌い楽しい気持ちを表現します。
そんな楽しさもコロナ禍の中で精神や、体感的にもバランスを整える事が出来ず、皆でカラオケが出来れば心豊かに・・・と思う毎日です。

いつそんな時が来るのか自粛自粛の毎日です。カラオケは、大声で発声し、飛沫も多く、一般のカラオケ店では、換気も不十分とお聞きしており、お酒の提供等と同じような扱いで感染には非常に危険な種類にランクされています。



しかし、いずれかは、終息に向かい安心・安全に出来る日が来ると思います。

「野外での実施、特別な施設設定も難しく、もう暫くご猶予を頂きたいようお願い申し上げます」

*2020年2月から未実施の為、写真も過去の写真ですが、その時の楽しい日を思い出します。

社交ダンス同好会

代表：伊藤 三作（18期 文化B）

連絡先：☎090-5633-1113

一昨年から初めてプロの先生にお願いし、1級レベルの指導を受け、充実した内容になってきました。会員には足の運びに精一杯の人から姿勢に重点を置ける余裕を持った人まで様々ですが、習う喜びと教える喜びを互いに共感し和気藹々と楽しんでいきます。

今年は発足後16年目に初めてレッスンの成果を発表しようと“発表会”を12月に開催することになりました。レッスン後は復習の時間を抽選で決まったパートナーとの練習に変え励んでいます。コロナ禍で中止していますが、暑気払いや新年会も早く開けるよう願っています。

健康で長生きするには体を動かすことと、頭を使うことが大切と云われますが、まさにダンスはその両方を兼ね備えています。

是非一度、見学にお出でください、お待ちしております。靴とマスクもお忘れなく！



ウォーキング同好会

代表：増田 治彦 (24期 園芸)

連絡先：☎090-4112-0754

コロナ禍における現在、外出自粛等が続くなかで懸念されているのが、運動不足による筋肉量の低下、基礎疾患の悪化、認知機能の低下等の「健康二次被害」です。

体を動かすことは健康づくりには欠かせません。しかし、いきなり激しい運動をすると却って危険ですので、負荷の少ないウォーキングが最適と思われます。多くの方は散歩でウォーキングはされていると思われませんが、

1人で行うと継続性が問題と考えられます。その点、同好の仲間と話しながら歩くと、一万歩も短く感じられます。また、当会はそれぞれの体力に応じて途中離脱も自由です。そのため、半分以上の人が離脱することもあります。



一万歩コースは、東山、平和公園ともに皆さん御存じの通り、木々に囲まれ、夏は涼しく、冬も暖かく歩くことが出来ます。コロナ時代でもアウトドアで感染のリスクが低いため、同好会も順調に活動しております。



パソコン同好会

代表：久連石 一彦 (24期 地域)

連絡先：☎090-3308-3906

k-kureishi43@aioros.ocn.ne.jp

パソコン同好会は、パソコンの基礎となるワードとエクセルを「より解りやすく、使いやすく」を目指して学んでいます。少しでも学んでいれば誰でも出来るようになります。

■ 場 所：千種生涯学習センター3階第5集会室
千種区振甫町 3-34

■ 開催日：金曜クラス 毎月第1金曜日 13時～16時
木曜クラス 毎月第2木曜日 13時～16時

■ 会 費：800円/月 (6ヶ月分前払いです)

■ 内 容：ワードは文章の作成、スマートアート、写真及びクリップアートの挿入、案内状・年賀状の作成など。エクセルは文章の作成、表・グラフと家計簿作成など。

■ 講 師：服部先生とアシスタント2名

■ 募集人数：各クラス2～3名 (定員は各クラスとも16名)

■ 申込期限：令和4年3月18日 (金)

金曜、木曜クラスともカリキュラムは同じですので、ご都合の良いクラスをお選びください。皆様のご入会をお待ち致しております。



ゴルフ同好会

代表：小松 憲次 (32期 美術)

連絡先：☎080-1613-8131

花水木ゴルフ同好会は会員数 20 名のクラブです。年 5 回を目途に 3・5・7・9・11 月にコンペを開催しています。年会費はなく、プレー代は個人清算、年齢割引のきく森林公園ゴルフ場が安近短のメイン会場です。



①会員Mさんの経験談

2～3 回振ってごらん・・・ダメだよ～同じスイングをしなきゃあ。

どこを直して欲しいか分からないじゃないか。とレッスンプロが言った。

②会員Hさんの経験談

褒められたらダメ、上手く打とうとするから。

けなされてもダメ、上手く打とうとするから。

③ゴルフボールの独り言

飛んでる時に右だ左だと言わないで下さい。とっても困るんです。

写真同好会

代表：渡邊 武通 (19期 美術)

連絡先：☎052-762-7552

新型コロナウイルスの緊急事態宣言も 9 月 30 日まで延長され、不要不急の外出自粛で巣籠のこの時期、私共写真同好会もご多分に漏れず例会や撮影会の中止や取りやめでイライラしており、会員それぞれが工夫してストレス発散のため？カメラ片手に公園、自宅近辺等、散策を兼ねて季節の花や池で遊ぶ水鳥など、カメラに収めて自己満足？している状況です。今後は是非秋の紅葉撮影に出かけたいと思っております。

会員の楽しく語らう雰囲気のある写真をお見せしたかったのですが、会合が有りませんので、会員が投稿した花水木だよりの表紙写真を並べてみましたのですが、ひと味違った絵になりました。

最近スマホで写真を撮っている人をよく見かけます。もしよろしければ写真同好会の仲間になりませんか。私たちの例会は年 4 回 (3, 6, 9, 12 月) で第 2 木曜日午後 2 時から、自由ヶ丘会館学習室で行っておりますので、是非見学に来て下さい。お待ちしております。



グラウンドゴルフ同好会

代 表：木下 幸紀 (25期 地域)

連絡先：☎052-782-3269

☎090-1095-6411

町内会や老人クラブなどで、グラウンドゴルフを楽しんでおられる方々が多数いらっしゃると思います。火曜日の午前中に時間の余裕がある方は花水木のグラウンドゴルフ同好会にも参加され、一緒に楽しい時間を共有しませんか。

一方、これまでグラウンドゴルフに縁の無かった初心者の方については、貸出し用のプレー用具もありますので、気軽に一度お越し頂き、お試しをしてみませんか。楽しいこと請け合いです。



グラウンドゴルフはコースを巡ることにより、軽運動としての足腰の健康維持に良いばかりでなく、ホールポストに向けて方向や打力を微調整しながら打つため、集中力の向上にも役立ちます。さらに、各コースをどのように攻略するかのコースマネジメントを通じて脳内活性化が図られ、ボケ防止にも寄与します。しかしながら、なんと言っても、一発でホールインワンしたときの快感がくせになります

生け花とお茶同好会

代 表：紫波 正國 (22期 陶芸)

連絡先：☎090-4428-9612

生け花とお茶の教室です。

生け花は生の花に触れることで癒やされます。形にとらわれることなく自由な気持ちで、花と会話しながら生けています。生けた花は自宅に持ち帰り新しい花として生き返ります。



茶道はその歴史を感じながら、おいしいお菓子と抹茶でしばし時を忘れます。静かな空間の中、先人達の思いに心めぐらすのも豊かな時の過ごし方だと思います。

太極拳同好会

代 表：塚原 義政 (21期 生活A)

連絡先：☎090-5875-0883

「高齢者の長寿・健康づくりに太極拳！」

私たち同好会は、昨年春からのコロナ禍の中、「まん延防止重点措置」や「緊急事態宣言」発出中は、活動をやむなく中断しました。

この間、行動制限からくる閉じこもりによるコロナフレイルも心配されましたが、そうした中でも、個々に工夫して練習を続けた仲間もいました。そして、コロナ禍から



くる我慢は次への飛躍につながると一同、コロナ感染症の収束を心待ちにしています。

同好会の現状は、会員数 33 名 (定員 30 名)。毎回、20～25 人が月 3 回、千種福社会館、内山コミセンで太極拳を楽しんでいます。

最後に付け加えると、老年医学専門医は、昨今、元気な高齢者も転んで骨折、寝たきりになる人が増えており、太極拳は、ゆっくり重心を移動し、下半身の筋肉を鍛えバランス機能も向上して、転倒防止、リラックス効果に役立つと報告しています。



クッキング同好会

代 表：堀場 茂夫 (23期 国際)

連絡先：☎090-2185-9161

クッキングの現状は、令和 2 年 2 月 18 日以降休会を余儀なくされております。

このご時世、真っ先にやり玉に挙げられてしまうのが飲食店です。クッキングもご多分に漏れずこの範疇に入ります。確かに料理教室は残念ながら密集、密接は避けられません。もし集団感染が発生しようものなら休会どころか閉鎖の憂き目に遭うかもしれないでしょう。調理室貸与の是非は、千種区社会福祉協議会の決定事項です。まん延防止等重点措置や緊急事態宣言発出中の貸与制限は止むを得ないことでしょう。

クッキング教室は、本当に楽しく魅力的だと思います。家庭で調理するのも教室で調理するのも本質的には同じだと思います。しかし、料理教室はお米を研ぐところから始めて後片付けまで笑いの絶えることはありません。乞うご期待！



囲碁同好会



代 表：山中 豊二 (27期 文化A)

連絡先：☎090-7492-4858

囲碁同好会は、平成24年、囲碁愛好家有志により設立され、本来ですと今年は10周年の記念年となります。

昨年3月のコロナ禍による非常事態宣言以来、会場の都福社会館が閉館し、使用不可又は利用条件が厳しくなり、現在まで活動ができていませんが、囲碁には無限の変化と面白さ、魅力があり自分のレベルアップを目指したくなる自己研鑽性があります。

現在はインターネット、囲碁ソフト等による有志自主活動が中心ですが「呼びかけの碁」というネット碁に会員19名中ほぼ全員が登録済みで、有志ですが各自ネット対局で交流を楽しんでいます。

AI(人工知能)による設定、棋譜記録、検討、形勢判断等もできプロ、アマにも大変人気があり脳の活性化と老化防止にも役立ちます。当面は自主活動中心になりますがコロナ終息後には定例会、懇親会等も再開の予定で、花水木皆様との連携協力を深めたく、皆様の参加と囲碁に興味とやる気のある新規会員の紹介を宜しくお願いします。



はなみずき健康体操クラブ



代 表：山本 一 (23期 生活A)

連絡先：☎090-6095-0988



はなみずき健康体操クラブでは、「会員の健康増進と会員相互の親睦」を目指して3名の指導員の下、名古屋市千種スポーツセンター第2競技場で、原則月4回毎週水曜日午前10時から11時30分、1回の参加人数を60名程度(従来は100名程度の参加人数でしたが、コロナ禍において、今年も昨年度同様60名程度の参加人数に制限してい

る)に制限して、体操を実施しています。

今年も昨年度同様、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「三つの密」を徹底的に避けながら、ストレッチ体操・リズム体操・脳トレの指運動・筋力増強運動などを行っています。

当クラブの定員は170名ですが、現在会員数は123名、このうち休会者が15名おられます。定員にはまだ余裕があります。来年の入会希望者は、令和4年3月23日(水)に入会説明会を開催しますので、是非お越しく下さい

将棋同好会

代表：堀 照雄 (28期 園芸)

連絡先：☎080-1612-1717

昔から、将棋は庶民、囲碁は上流階級の嗜みと言われてきました。

最近、瀬戸市出身の19才、藤井聡太将棋八段・三冠の活躍で、将棋の人气が急上昇のようです。

将棋同好会の現会員数は男子16名、女子4名、合計20名で、会費は無料です。初心者への入会も歓迎で、孫に教えられる程度までご指導いたします。囲碁同好会に参加の方も4名みえることもあり、囲碁同好会とは同じ会場の同じ部屋、同じ時間に開催し、年2回の同時懇親会も実施しています。

去年から今年にかけてのコロナ禍では、緊急事態宣言等が発出されて止む無く行動を自粛して来ましたが、やっとそれらが解除されたので再開を楽しみにしています。会場は都通の都福社会館で、今池から市バスで1区間の都通り2丁目バス停近くです。健康維持を兼ねて、地下鉄今池駅①番出口を出てから歩道橋を使用し、信号機2つの区間を歩かれることをお勧めします。



麻雀同好会

代表：伊藤 陽子 (29期 陶芸)

連絡先：☎090-4256-7075

創設以来、4年目を迎えました。明るく楽しい事をモットーにしています。

コロナの為に、長い間、休会したり、再開したり、目まぐるしい変化を乗り越えて、10月から定例会が始まりました。休みの間、皆さんと会えなくて、近況を伺う意味もあり、思い付いたのは、手書きの暑中見舞でした。34名に、筆ペンで、一人一人思い出しながら書いてポストへ。

そこで感動を受けたのが、メールでは体験できない日本人の思いやりの心、暖かさでした。殆どの方から返信があり、中には封書や葉書でお返事を頂き、日本人の情緒が残っていたことは、どんなにか嬉しかったことか。

私事ですが、令和4年から顧問となり、次期代表も決定して我が同好会も安泰です。これも、6人のお世話人が進めてくださった成果だと感謝しています。



花水木鯨城会 同好会の紹介

令和3年8月24日

花水木鯨城会の同好会は令和3年8月24日現在14あり、それぞれ自主的に活動しています。

入会希望者・見学希望者は、同好会代表者へご連絡下さい。（定員制の同好会もあります）

花水木鯨城会にまだ入会していない鯨城学園生も入会できます。

同好会名	代表者	開催日	会場	会費	会員等	備考
カラオケ	小川 貞之 080-6914-9178	第1・3金曜 13:30~16:30	まねきねこ (今池店)	1,000円/回	参加者	平成17年発足 花水木鯨城会
				正月・GWの会費 は問合せのこと	約20名	会員はすべて会員（自由参加）
						正月 GW お盆は代表者に問合せ
社交ダンス	伊藤 三作 090-5633-1113	第2・4日曜 13:30~15:40	富士見台会館	入会金:1,000円 2,100円/3ヶ月	男性 9名 女性11名 計 20名	統一1級のレッスン 講師:中川美昭(プロ) 懇親会年2回
ウォーキング	増田 治彦 090-4112-0754	第2・4火曜 9:30~	(集合場所)		男性 16名	第2火曜 東山一万歩コース
			東山動植物園 正門前	1,000円/年	女性 18名 計 34名	第4火曜 平和公園一万歩コース 歩行距離約6km、総会は年1回
パソコン	久連石一彦 090-3308-3906	第1金曜 第2木曜 13:00~16:00	千種生涯 学習センター	4,800円/6ヶ月	金曜 13名 木曜 12名 定員 各16名	外部講師1名・アシタト2名で実施 パソコンが持ち込めない方は施設の ものが借りられます。
ゴルフ	小松 憲次 080-1613-8131	5回/年 3・5・7・9・11 月	ウッドフレンズ 森林公園ゴルフ 場	入会金:1,000円	男性 16名	スコアを気にせず懇親ゴルフ会
				賞品代:1,000円/回 プレイ代各自清算	女性 4名 計 20名	初心者も歓迎、楽しくプレイ 安近短を目標にコースを選定
写真	渡邊 武通 762-7552	第2木曜 14:00~ 例会 4回/年 3・6・9・12月	自由ヶ丘会館	600円/年	男性 9名 女性 3名 計 12名	先生はなし カメラは各自持参 花水木だよりの表紙写真寄稿 会員募集中
グラウンド ゴルフ	木下 幸紀 090-1095-6411	毎週火曜 10:00~12:00	鹿子公園 グラウンド	1,000円/年	男性 5名 女性 10名 計 15名	平成24年7月から毎週実施 10~15名参加、8月夏休みあり 懇親会2回/年実施
生け花と お茶	紫波 正國 090-4428-9612	第1月曜 13:30~	紫波氏宅 (本山駅)	花材費・水屋料 1,100円/回 (実費)	男性 5名 女性 7名 計 12名	申し込みは直接代表者まで 当日参加者は事前に連絡を お茶--表千家、お花--流派なし
太極拳	塚原 義政 090-5875-0883	第2・3・4 火曜 13:30~15:00	第2:都福社会館 第3・4:内山コミセ	入会金:1,000円	男性 13名	参加者 20名前後
				3,000円/年	女性 16名 計 29名	定員 30名 懇談会 1~2回/年実施
クッキング	堀場 茂夫 090-2185-9161	第3火曜 10:00~13:00	千種区社会 福祉協議会	材料費 700円~	男性 17名 女性 10名 計 27名	参加者20~25名 借用品(食器・ 包丁まな板等)の片付け・管理 必要 調理台4台利用 会費無し
囲 碁	山中 豊二 090-7492-4858	第1・3金曜 9:30~昼頃	都福社会館 3F	なし	男性 18名 女性 1名 計 19名	参加者10名程 囲碁の面白さ と無限の可能性と変化を探索 年2回会員他懇親会実施
はなみずき 健康体操	山本 一 090-6095-0988	毎週水曜 10:00~11:30	千種スポーツセンター 第2競技場 (収容人員120名)	入会金:1,000円 会費:3,000円 /3ヶ月	123名 欠員補充募集月 4月・10月	ストレッチ、中国体操、歌に合 せたリズム体操実施 指導員3名 定員170名 定例日60名内外出席
将 棋	堀 照雄 080-1612-1717	第1・3金曜 9:30~昼頃	都福社会館 3F	なし	男性 16名 女性 4名 計 20名	将棋愛好者にて平成30年1月発足 対局、親睦会を通し会員相互の 交流と共に将棋の上達をはかる
麻雀	伊藤 陽子 090-4256-7075	第1・3日曜 11:00~16:30	千種 T AIHO ビル 3F 雀荘 上海 闘龍門	年会費1,000円 ゲーム代1,150円 個室ドリンク付	男性 15名 女性 16名 計 31名	平成30年10月発足 年一回大会開催 初心者歓迎、組合せはレベル別 世話人6名が指導します

(敬称略)

取材記

「コーヒーサロンサークル」活動



花水木鯉城会では、今年7月1日「コーヒーサロンサークル」をスタートさせました。鯉城会の会員だけでなく、一般の皆さん、地域住民の方々も、この「はなみずきコーヒーサロン」に来店されて、美味しいコーヒーを飲みながら楽しい時間を過ごされています。

7月から始まったサロンですが、コロナ禍の中でも、感染対策をしっかりと衛生的に接客しており、とても良い雰囲気です。徐々に常連さんも増えてきました。また、私たちのボランティア活動に対して、社会福祉を学ぶ学生さん達も非常に興味を持って、先日は、淑徳大学と愛知教育大学の生徒さんが研修に訪れました。

最初はコーヒーの提供だけでしたが、来店されたお客様に少しでも喜んで頂こうと、懐かしい昔のレコードをかけてBGMを流したり、折り紙コーナーを設けるなど、工夫をしています。

お客様からは、「なにかアトラクションとか、ライブ演奏なんかあると嬉しいね」とお声を頂いています。少しでも魅力的な「はなみずきコーヒーサロン」にしようと、スタッフ全員頑張っています。



開催日：月2回。毎月チラシなどで日程をお知らせします。

今後の予定は、11月4日(木)・19日(金)、12月2日(木)・20日(月)、
1月6日(木)・18日(火)

場所：西崎町2-4-1 千種区在宅サービスセンター内 (千種区社会福祉協議会1F)

時間：毎回12時30分～14時。

料金：コーヒーは、1杯50円。
本格派の味を提供します。

交通：地下鉄名城線「本山」駅
または東山線「覚王山」駅から、徒歩10分。
市バスなら、「田代本通」が最寄りバス停です。





「ボッチャ」を気楽に楽しみませんか!!

「CHIKUSA ボッチャ広めたい」代表

二宮 敏夫 (30期 福祉)

☎090-5865-1661

パラリンピックの種目「ボッチャ」を出前しながら、「障がい者への理解」と共に「健康づくり」をお届けする目的で昨年、千種区社会福祉協議会の支援を受けて「CHIKUSA ボッチャ広めたい」が発足しました。メンバー11名のうち、花水木鯨城会会員が6名所属しています。

ボッチャは老若男女、障がいのあるなしにかかわらず全ての人と一緒に、そして競え合えるスポーツです。名古屋では、簡略化・縮小化したバージョンのコート(4m×7m)を使っています。学校の体育館、コミセンそして千種区社協などでプレイ出来ます。



町内会、女性会、子供会など地域活動の場や花水木鯨城会地域会などで体験されたい方はお申し出下さい。経験や用具が無くても参加できます。「CHIKUSA ボッチャ広めたい」が親切にご指導をさせていただきます。

お問い合わせも気軽にどうぞ。

ボッチャボール



審判員のパドル



取材記

第18回 趣味の作品展へのプロローグ

花水木鯨城会では、令和3年10月12日（火）～17日（日）、例年どおり、愛知芸術文化センターの12階アートスペースHにて「第18回 趣味の作品展」を開催しました。



作品は力作ぞろいでしたが、個々の作品について詳しい紹介は、花水木だよりの次号、95号にて、画像と共に、紹介させて頂く予定です。

今回、作品展開催にあたり、前日の出展者の皆さんの作品の搬入と展示作業、及び企画担当者の準備活動状況を取材させて頂きました。

花水木鯨城会では、会員の皆様に様々な形で行事に参加して頂き、充実した人生を過ごして頂きたいと願っていますが、とりわけ“趣味の作品展”は、ご自分の、趣味・特技、やってみたいことが伝わる良い機会ではないでしょうか。

この度の取材記や次号の作品展の紹介では、行事の内容だけでなく、皆様一人一人の日頃の活動がご来場の皆様楽しくお知らせできるよう願っています。

会員の皆様におかれましても、鯨城会行事に限らず、日頃の活動として行っていること、感じられていることなど、「花水木だより」に投稿・提案、ご意見をくださいますようお願いいたします。



フィルター感染防止対策も施しました



2021年度版 ネット作品展の開催について

ネット作品展事務局(総務IT担当 古田)

皆さんは10月12日から17日まで愛知芸術文化センター12階で開催された「第18回 趣味の作品展」に行かれましたか。

行けなかった方、もう一度見てみたい方はお手元のスマホで簡単に見ることができます。昨年取り組んだ「ネット作品展」を、今年はバージョンアップして12月末まで公開していますのでスマホ、パソコンから閲覧することができます。

今回バージョンアップした点は、

- ① 無料の掲示板からプレミアム掲示板にランクアップしてわずらわしかった広告が入りません。
- ② スマホでも見やすいように画像中心に構成しています。(パソコン画面では少しみにくいかもしれません)
- ③ スマホで見る場合、QRコードを利用して入力するので入力が楽になりました。ぜひ一度アクセスしてみてください。



スマホ画面(ぴったりサイズ)

Q: どうしたら閲覧できるの？

- ① スマホから
スマホのカメラから右のQRコードを読み込むとネット作品展URLが画面に表示されます。クリックするとネット作品展画面が表示されます。
- ② パソコンから
ネット作品展 URL (<https://9217.teacup.com/hanamizuki/bbs>) を入力してクリックすると作品展画面が表示されます。
- ③ パスワードを求められますので「chikusa」と入力します。
- ④ 次回以降のアクセスのためにこの画面を「お気に入り」に登録しておくとう便利です。



ネット作品展QRコード

Q: 閲覧するのに費用はかかるの？

広告が入るこれまでの無料掲示板から、広告が入らないプレミアム掲示板に移行するのに必要な費用(770円/3カ月)は花水木鯨城会が負担しています。閲覧する人が負担する費用は通信料金のみです。(ほとんど通常無料です)

Q: いつまで閲覧可能なの？

令和3年12月末までプレミアム契約をしていますので、それまで閲覧できます。来年1月からは無料掲示板に戻りますので、閲覧はできますが広告が入ります。

ご不明な点は Net 作品展事務局 (furutan@beige.plala.or.jp) までお願いします。

※ QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

自由投稿



写真で綴る カルガモの危機 (後編)



桑原 守 (32期 地域A)

野生動物の生き様には我々も感心するような行動が見られる。前号 (93 号) に続いてカルガモ親子の危機対応能力を検証してみましょう。

前号では、両親の不在中に岩場でまどろんでいたカルガモの子 4羽が危険を感じて逃げ出そうとしていたが、危険の正体は亀でした。同じ岩場へ上がって来た子亀が先客の子ガモ達に怯え、親亀が駆けつけていました。水棲亀は肉食系で危険な存在です。尻込みする子亀を残して親亀は前進を続けています (図①)。



左の岩陰から接近する亀に驚いて右へと逃げたカルガモの子達だが、先端を走っていたリーダーが急停止して叫んでいます。「止まれ！断崖だ！」(②) やはり危険を察知してリーダーに続いた二羽も断崖の状態を確認しています。寝ぼけ眼で付いてきたも



う一羽は、ただ後方に座り込むだけ。幼い子ら

にも明らかに危機対応能力に差があるようだ。親が巣に運ぶ餌を最も食べる子は知恵と力があり、親はリーダー候補と期待するのだろう。迫りくる脅威に切羽詰まったリーダーは先陣を切って池に飛び込み、他の一羽も続いた (③)。しかし、岩場では問題が発生した。危険を早くから察知していたサブリーダー格の子は後方から来た子を気遣って順番を譲っているが、弱い子はただ立ち尽くすだけ



弱い子はただ立ち尽くすだけ

(③)。仕方なく、サブリーダーは何かを言い残して先に飛び降りた。三羽の背中中のクッションで滑り落ちてくる弱い子を受け取るつもりのような (④) 子

達の咄嗟の判断と友愛の行動に感嘆する。仲間が揃ったところで、子たちは隊列を組んで泳いで逃げ始めた (⑤)。やはり先頭に立つリーダーは声を出して親への SOS を発信し続けている。子たちが疲れて途方に暮れた頃、父親が空から駆けつけて岸边に誘導してくれました (⑥) カルガモの親子は立派な危機対応能力を示した ♡ (完)

東星地域会

東星地域の歴史に関する話題《地名編 その2》

地域長：浅野孝治（27期 地域）

（前号で東星地域の歴史に関する話題《地名編》の一部を紹介しましたがその続編。内容については他説がある部分もありますのでその旨ご理解の上 参考にしてください）

池に関する地名（猫洞通、池上町、新池町）

江戸時代上期～中期、尾張藩は藩財政の確保・人口増に伴う食糧確保のため新田開拓を奨励し、東部丘陵地帯に多くの灌漑用溜池を造った（最大のは牧野ヶ池、名東区・天白区・緑区・昭和区などにも多数点在）。東星地域内にもあり、地名の由来にもなっている。

○猫ヶ洞池（尾張名所図会にも載っている）

尾張徳川家2代目藩主徳川光友の命によって造成。当時は上池（1644年造成）と下池（1666年造成）の二つの池があった。昭和初期（1934年頃）下池は埋め立てられ住宅地になった（現在の池上町1丁目、猫洞通3丁目周辺）。今の猫ヶ洞池は昔の上池。

【閑話】山崎川の源流は猫ヶ洞池。今も取水口が有る。その下流、今は暗渠になっているが猫洞通り沿いに流れ（私の記憶にある1970年前後は猫洞通に並行して流れていた）、本山交差点の南西稲舟通りで地上に顔を出す。その後鏡ヶ池通りに沿って右折。これも今は暗渠になっているが、当時は田代本通辺りまで鏡池通りに沿って流れていた。



○新池は猫ヶ洞池の代替池

2代目藩主徳川光友が大會根に別邸を作った際、庭園の泉水のため猫ヶ洞池から水を引き、その代替池として造られた。そのため「寛文覚書」には載っておらず、文字通り新池であった。

昭和の初期までは今よりもずっと広く、東は現在の愛知総合工科高校の東まで、南は現在の東山通を越えて動植物園北園門駐車場辺りまである大きな池であった。

○東山動植物園の池（地名にはなっていないが）

- ・大藪池：東山動物園の入り口あたりにあった池で、堤防はそのまま動物園正門として利用されており、池の一部は今も園内に残っている
- ・源蔵池：名古屋新田頭・兼松源蔵が築造した。今は上池・ポート池として市民の憩いの池となっている。「そこで恋人同士がボートに乗ると・・・」のうわさをご存知の方も多いのでは。
- ・奥池：植物園合掌造りの前にある池、植物園の中では一番の見どころ。文献では未確認ですが一連の溜池の一つと思っています。

今池地域会

地域長：福田由美子（28期 福祉）

第2回 今池地域会開催



日時：8月6日(金)午前11時より
場所：今池ガスビル8階ガス燈



会員37名中18名の参加で、5月の総会後、2回目の地域会開催となりました。

久しぶりに顔を合わせる方もあり嬉しい再会となりました。

今回は小松会長にもご訪問頂きました。

地域長の司会で始まり、自己紹介後、会長に適切なお説明・ご助言を添えて頂き、活発な議事進行となりました。会議後は会話を控えながらも和気あいあいのランチタイムです。より会員同志の絆が深まったような会場の雰囲気でした。



例年の様に社会見学等の実施は無理と思い、ボッチャ体験会を提案。内山コミュニティセンターでの開催の賛同を頂き計画いたしました。今後の今池地域会の予定を周知の上解散となりました。

行事予定	11月5日(金)第3回地域会	11月7日(日)茶屋が坂公園清掃
	11月12日(金)ボッチャ体験会	11月21日(日)鹿の子公園清掃

編集後記

令和3年も秋になり、苦しい想いをさせられたコロナもこのところ少し終息の気配が見られます。本号では、花水木鯉城会の14の同好会活動を取り上げましたが、殆どの同好会が、コロナ禍を耐え忍びながら、たくましく、忍耐強く明るい朝の到来に向けて計画を立てておられました。そんな様子をお伝えして、会員の皆様の励みになりたいというのが広報委員の希望です。

第18回の「花水木鯉城会・趣味の作品展」をはじめ、徐々に行事が始まっています。各地域会の活動も徐々に活発になってきました。そんな過程についても「花水木だより」に取り上げさせて頂き、地域会相互に予定されている催しの参考になるような情報提供もしていきます。「花水木だより」を読んで頂いた会員の皆様が、健康で、楽しく、充実した生活を過ごされるためのお手伝いが出来れば幸いです。

広報委員会 委員長 大澤 之夫 (32期 陶芸)

委員 大村 悦郎 (30期 生活A)

桑原 守 (32期 地域A)

HP担当 筒井 孝志 (30期 地域A)

HP担当 高木 収 (30期 地域B)

今後の行事予定

■第3回 16区フェスティバル

中止

■新年懇親会

- ・日 時：令和4年1月7日（金）12：00～
- ・会 場：木曾路瓦町店
- ・参加費：4,000円／人

11月30日（火）までに地域会へお申し込みください。

参加費納入は、以下のいずれかでお願いします。

- 1) 郵便局にて振込（キャッシュカード或いは振込用紙使用）
- 2) 地域会を通じての納入

注：コロナウイルス感染状況により中止の可能性があります。



■新春講演会

- ・日 時：令和4年1月12日（水）
- ・場 所：千種区社会福祉協議会

注：コロナウイルス感染状況により中止の可能性があります。

次号予告



「花水木だより 95号」



封入日：令和4年1月28日（金）

発行日：令和4年2月1日（火）

花水木だより 第94号

発 行 花水木鯉城会
名古屋市高年大学 鯉城学園
発行日 令和3年11月2日
発行人 会 長 小松 憲次
編集人 広報委員長 大澤 之夫